

南区基本計画(第2期)の実施状況について

基本計画の理念	基本計画の基盤となる “地域力”と6つの柱 (分野)	取組方針	実施状況(重点施策を中心に)	備考
1 区民が主役	基本計画の基盤 “地域力(みなみ力)”	①地域力(みなみ力)を活かした まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・南区民ふれあいカフェ「みなみなみなみ」や、「出張児童館」事業の開催等により、多くの市民や親子が来場して交流促進を図った。 ・「みなみ力パワーアップ事業」を実施し、自治会・町内会への加入促進が図られた。 ・「みなみ力で頑張る！区民応援事業」補助金による市民活動の支援や、京都市市民活動センター等によるボランティアの育成を行い、市民活動の充実を図った。 ・人材バンクとして「まちづくり・お宝バンク」市民サポーター派遣業務を実施した。 ・市民しんぶん南区版や区役所HPの充実や、南区情報ステーション「みなみなみなみオンライン」の立ち上げ等により、市政情報や市民団体等の情報発信の充実を図った。 	
		②世代を超えた交流促進による地 域力(みなみ力)の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・「南区民ふれあいまつり」の開催や、地域イベント等での区役所ブースの設置、中学校での「いきいきトーク」の開催等により、市民同士、世代間等の交流促進が図られた。 ・健康づくりサポーター「みなみ〜ず」による公園等定例体操や、公園愛護協会による美化活動を展開している。 ・「世界一安心安全おもてなしのまち京都市民ぐるみ推進運動」に基づく運動プログラムを「南区推進協議会」で実施すると共に、「学区の安心安全応援事業」で区民主体の安心安全なまちづくり活動を支援した。 ・南区地域子育て支援ステーション事業として「公園であそび隊」を実施した。 	
		③文化・スポーツ・生涯学習活動 の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・南区文化協議会を中心とした文化活動や、地域に根ざした文化活動の振興、図書館機能の充実による生涯学習の支援等を実施した。 ・京都駅東南部エリアを中心に、若手芸術家の新たな活動拠点づくりに向けた事業を実施した。 ・体育振興会等によるスポーツ活動や、障害者教養文化・体育会館を拠点とした障害者スポーツ活動等の振興が図られた。 	
2 いのちと人権	基本計画の柱-1 福祉・健康	①安心して子育てができる地域づ くり	<ul style="list-style-type: none"> ・南区子ども問題連絡会や南区社会福祉協議会、地域子育て支援ステーション等を中心に各種子育て支援事業を推進しており、南区子育て支援ルーム「すくすくみなみ」については、運営ボランティアグループ数と開催日数を増加させ、施設の充実も図っている。 ・交流会や研修の開催により、子育て支援ボランティアの育成とネットワーク化を図っている。 	
		②高齢者が住み慣れた地域でいき いき健やかに暮らせる地域づく り	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市長寿すこやかセンター、地域包括支援センター運営協議会、介護保険事業者連絡会、認知症サポートネットワーク、民生児童委員、老人福祉委員等の連携、情報共有、体制づくりを図っている。 ・認知症サポーター養成講座や認知症あんしん相談窓口を開設し、支援を実施している。 ・健康すこやか学級を開催し、高齢者同士や高齢者と小中学生との交流を図っている。 ・健康を考える集いや、健康教室に保健師、歯科衛生士等が参加し、高齢者との交流促進を図っている。 	
		③地域に根ざした障害者福祉活動 の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域における見守り活動促進事業」の推進や、成年後見制度の利用援助、障害者団体等との交流促進を図った。 ・地域に向き、精神障害に関する理解の促進等を目的とした「出前講座」を実施した。 	
		④健康づくりの推進と専門職のネ ットワークづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・旬の地元産京野菜を使った食育活動として、「京野菜×京都肉」マルシェの開催や、「地産野菜レシピ」の紹介を行った。 ・大型商業施設と協働した健康づくり事業や、若い世代の女性への健康づくり支援事業を実施した。 ・健康づくりサポーター「みなみ〜ず」の活動支援を行った。 ・学区保健協議会による健康づくりの会、保健協議会連合会による健康を考える集い、医療・保健・介護の関係機関による「みなみ・下京健康まつり」等を開催している。 	
		⑤福祉・健康ボランティア活動の 充実	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりサポーター「みなみ〜ず」や民生児童委員の活動紹介を行っている。 ・健康づくりサポーター養成講座やスキルアップ講座を実施している。 	
		⑥福祉・健康情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・区ホームページや市民しんぶんを利用した情報提供を行った。 ・南区地域福祉推進会議による幅広い取組の充実や、南民生児童委員会との共催により「南区地域福祉推進のためのシンポジウム」を開催している。 	

基本計画の理念	基本計画の基盤となる “地域力”と6つの柱 (分野)	取組方針	実施状況(重点施策を中心に)	備考
	基本計画の柱-2 環境	①美しい南区づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、年4回の南区一斉清掃が継続して実施されている。 ・南ECOまちステーションにおいて、地域に根ざしたごみ減量・リサイクル等の取組を推進した。 ・不法投棄多発地を中心に、啓発看板の設置や監視パトロール等を実施した。 ・南区循環型社会推進会議による「ちびっこエコひろば」の実施や、小学校での「こどもエコライフチャレンジ」を実施した。 ・小中学校等での「環境にやさしい学校」認証取得を推進した。 	
		②地球環境にやさしい取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「歩くまち・京都」総合交通戦略に基づき、「京都駅南口」の駅前広場を、使いやすく美しい“おもてなし空間”として整備した。 ・「エコ学区」に指定されている上鳥羽学区で、リユース食器の普及活動や子どもが「見て・触れて・楽しく学んで遊べる」エコ体験イベントが実施された。 ・「南区版DOYOUKYOTO?」プロジェクトとして、南区「打ち水」作戦や門掃き活動を推進した。 	
		③区民が自然に親しむ空間の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、事業者及び行政の協働により、鴨川河川敷や周辺道路等の美化清掃活動を実施した。 ・西寺や羅城門をCGで復元した「AR西寺・羅城門」を配信したり、観光マップ「みなみくらべる地図」を作成する等、街並み景観の保全・情報発信に向けた取組を行った。 	
		④緑化の推進・公園の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・「京のまちなか緑化助成事業」(～H28)や「民有地緑化支援事業」(H29～)を実施している。 ・らくなん進都内に立地する企業が屋上緑化、壁面緑化又は地上緑化する経費を助成する「らくなん進都緑化助成事業」を実施した。 	
		⑤大気汚染等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染物質4物質の常時監視を継続実施した。 ・環境負荷の小さい車両(公用車)の導入や、電気自動車等の普及啓発、「ノーマイカーデー」の啓発に努めた。 	
	基本計画の柱-3 安心・安全	①地域での子どもの見守り活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で「子ども安全見守り隊」や「青色防犯パトロール」が実施された。・吉祥院小学校の児童らが「こども110番のいえ」を訪問するシールラリーを実施した。 ・南区内の全小・中学校等や、塔南高等学校で学校運営協議会を設置した。・南区内小中合同の学校運営協議会全中学校区を設置した。 	
		②安心安全なまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・各学区の「防災訓練」で、体験型の避難所運営訓練を実施した。 ・行政推進会議や自主防災会等を通して、区民と事業者、行政による防災情報の共有と連携強化を図った。 ・防犯カメラの設置に対して補助を行い、77台が設置されている。 ・バリアフリー化の促進に向けて、建物の新築・増築時の協議・指導や、八条通や東寺道等の歩道の改良、ユニバーサルデザインの普及啓発活動等を行った。 ・放置自転車等撤去や、自転車利用ルール・マナーの確立に努めた。 ・市営住宅3団地を建築する等、東九条地域の住環境整備を進めた。 	
		③人権尊重のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な人権啓発活動や、市民が自主的に行う人権啓発活動への補助を実施した。 ・人権問題や男女共同参画についての普及啓発活動を行った。 	

基本計画の理念	基本計画の基盤となる “地域力”と6つの柱 (分野)	取組方針	実施状況(重点施策を中心に)	備考
3 新しい洛南の創造	基本計画の柱-4 活力都市	①地元産京野菜を活かした農業の 活性化	<ul style="list-style-type: none"> 京野菜や京都肉をPRするイベント「京野菜×京都肉」マルシェを開催したり、小学校での農業体験の場の提供等を行う等、地元産京野菜の普及に努めた。 生産緑地となっている農地の保全のため、農業機械、パイプハウス等の整備を支援した。 	
		②都市の活力を支える産業の活 性化	<ul style="list-style-type: none"> 商工会議所による「小学生への環境学習事業」を実施した。 「南区企業の“知”活用促進事業」として、企業見学会を開催した。 らくなん進都への企業誘致を推進するため、土地の売却・貸付等を行った土地所有者に奨励金を交付したり、「京都らくなんエクスプレス」を運行したりしている。 	
		③暮らしを支える地域商業の活 性化	<ul style="list-style-type: none"> 商店街等が実施する活性化計画策定や魅力アップに向けたソフト事業、商店街の共同施設整備事業や街路灯の電力料に対して補助制度による支援を実施した。 	
		④まちの魅力を発信する観光振興	<ul style="list-style-type: none"> 西寺や羅城門をCGで復元した「AR西寺・羅城門」を配信、観光マップ「みなみくらべる地図」を作成、南区情報ステーション「みなみなみオンライン」の立ち上げ等により区内の情報を発信した。 「南区なつかしの写真展」「歴史文化発見ウォーキング」「京都の玄関口から見た明治維新期」等のイベントや講座を開催した。 個性ある芸術文化活動を「みなみ力で頑張る！区民応援事業」の補助金により支援した。 H29年度「文化芸術で人が輝く社会づくりモデル事業」において地域の福祉事業実施団体と現代舞踏アーティストの協働制作や、H30年度「文化芸術による共生社会実現のための基盤づくり事業」における高齢者福祉施設による「ノガミッツプロジェクト」を実施した。 	
		⑤拠点地区の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> 京都駅の南口駅前広場がリニューアル整備され、使いやすく美しい「おもてなし空間」として整備された。 JR桂川駅周辺地区における賑わいのある空間づくりを推進した。 	
	基本計画の柱-5 多文化共生	①多文化共生のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 「京都市国際化推進プラン～多文化が息づくまちを目指して～」改訂版を策定し、多文化共生についての情報提供を充実させた。 地域交流と多文化共生のネットワークづくりを促進する「地域・多文化交流ネットワークサロン」をオープンした。 庁内に「多文化共生のまちづくり推進プロジェクトチーム」を設置した。 	
	基本計画の柱-6 公共交通	①公共交通ネットワークの充実	<ul style="list-style-type: none"> 京都駅八条口駅前広場の整備によるバス利便性の向上や、西大路駅のバリアフリー化の推進を行った。 「京都らくなんエクスプレス」が運行された。 京都市が「レンタサイクル認定事業者」として認定する制度を開始した。 	
		②安全、快適に移動できる道路空 間の整備	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者、自転車、自動車の異種交通の分離対策を推進した。 自転車利用者の交通安全教育を推進した。 	
		③不法駐車対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 公共駐車場が不足する地域で民間駐輪場整備費の一部を助成する「民間自転車等駐車場整備助成制度」を実施した。 「自転車等撤去強化区域」を市街地のほぼ全域に拡大した。 	